

## サイクリングを安全に楽しむために 走行時の注意点

### ⚠️ 走行時、これだけは注意しましょう!

自転車は道路交通法で軽車両に分類されているので、基本的には車道を走るのがルール。歩道を走るのは危険です。またクルマから認識されやすい服装をしましょう。一番大切なのは相手を思いやるキモチです。

### ⚠️ 走行上特に注意すべき点

- ◎自転車道を中心に車止めに注意! よそ見は危険です!
- ◎コースは貸切ではありません! 全て公道上です。
- ◎自転車道でも一般歩行者が優先です。
- ◎道路左側を一列で走行し、常に安全を確認しましょう。
- ◎疲れないためには、水分や携帯食をこまめにとりましょう。
- ◎1時間に1回くらいの割合で休憩しましょう。
- ◎駐輪するときには、迷惑にならないところに止めて鍵をかけましょう。
- ◎自然や町の美しさを守る気持ちを忘れず、ゴミは持ち帰りましょう。
- ◎山中には携帯電話が使えないエリアがあります。
- ◎小中学生は、必ず大人と一緒に走りましょう。
- ◎道路交通法と交通ルール・マナーを守り、安全はすべて自己の責任で確保してください。万一事故が発生しても、マップ発行者は一切責任を負いません。

## 輪行



浜名湖遊覧船では自転車をそのまま船内に持ち込むことができます。瀬戸港～箱山寺港またはフラワーパーク港間の片道でのご利用が可能です。

**乗船料** 1,000円/大人1名  
**自転車** 無料  
**利用料金** ※台数が多い場合は事前にお問い合わせ下さい。



天竜浜名湖鉄道の有人駅間では、専用輪行バッグを無料で使用できます。

**貸出場所** 天竜浜名湖鉄道有人駅(掛川駅・遠州森駅・天竜二俣駅・金指駅・三ヶ日駅・新所原駅)  
**貸出時間** 9:00～16:00まで ※返却駅に16:00までに到着する列車が貸出対象  
**対象車両** 前輪をはずす事ができる自転車 ※前輪をはずせない自転車は対象外  
**利用料金** 無料 ※保証料金1回1,000円 (保証料は輪行バッグ返却駅にてお返しいたします。)

# 自転車旅

## 井伊家ゆかりの地を巡る

「井伊谷」「気賀」「新城」「天竜」「袋井」「掛川」「御前崎」



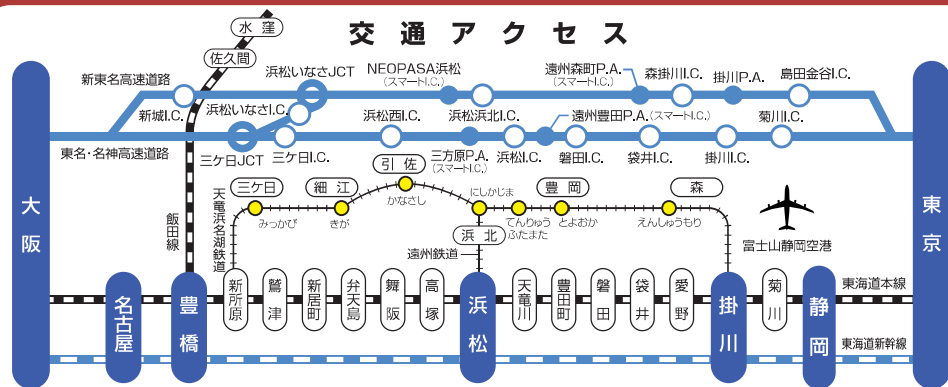
井伊家が歴史を紡いだ地を  
気軽に巡る4つのコースです。  
見ることも感じることも、  
車の旅とは一味違った  
自転車ならではの旅。  
歴史に想いを馳せながら  
お出かけください。

歴史を感じる旅には、  
自転車のはやさがちょうど良い。



Biycle Touring Map

## 交通アクセス



静岡県西部地区観光協議会  
TEL. 053-457-2295

[事務局] 浜松市観光・シティプロモーション課  
〒430-8652 静岡県浜松市中区元城町103-2

# 井伊家ゆかりの地を巡る

[井伊谷]・[気賀]・[新城]・[天竜]・[袋井]・[掛川]・[御前崎]

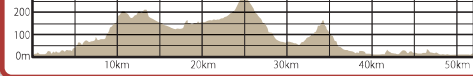
## 自転車旅



### 気賀～新城コース

中級者向  
51.9km

細江神社、龍潭寺、柿本城跡 など、浜名湖の北側にある名所をぐるっと回るコースです。最大標高差は275mです。



### 天竜～袋井～掛川コース

初・中級者向  
35.5km

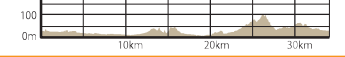
二俣城址、清瀧寺、可睡齋、油山寺、十九首塚、掛川城を巡ります。天竜浜名湖鉄道を利用して、自転車を車内に持ち込んでの移動も楽しむことができます。



### 掛川～袋井コース

初級者向  
34.1km

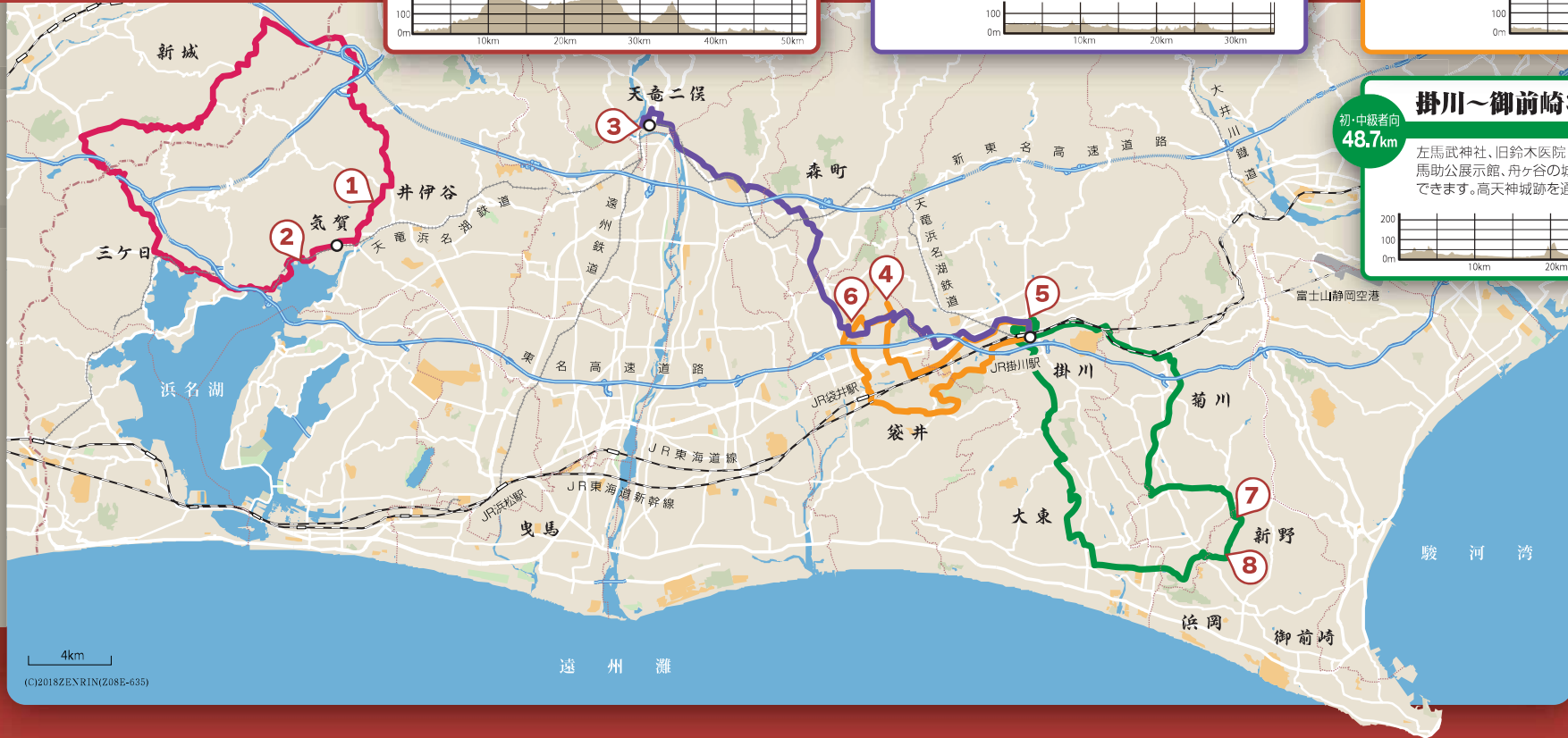
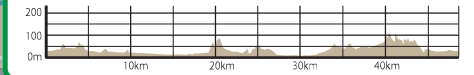
掛川駅を発着点として、掛川城、十九首塚、妙日寺、油山寺、可睡齋を巡ります。後半、エコバススタジアム周辺でアップダウンもあるコースです。



### 掛川～御前崎コース

初・中級者向  
48.7km

左馬武神社、旧鈴木医院(鈴木東洋邸)新野左馬助公展示館、舟ヶ谷の城山付近を巡ることができます。高天神城跡を通過するコースです。



(C)2018ZENRIN(Z08E-635)



**1 龍潭寺**  
静岡県浜松市北区引佐町井伊谷1999

井伊氏歴代が祀られており、井伊直虎が出家した寺でもある。井伊氏と関係の深い寺院。直盛、直虎、直政をはじめとする井伊氏の墓や、井伊氏拝領の品、山門の南には初代共保が生まれたとされる「共保公出生の井戸」など、井伊氏の足跡を見ることができます。



**3 二俣城**  
静岡県浜松市天竜区二俣町二俣

天竜川と二俣川に挟まれた山城。武田軍・徳川軍がこの城を巡って激しい攻防を繰り広げました。天正7年(1579)には、家康の嫡男信康が悲劇の切腹を遂げた城としても知られ、現在は野面積みの石垣を残す天守台や大手門・堀跡などが残っています。



**5 掛川城**  
静岡県掛川市掛川1138-24

江戸時代、井伊家は掛川藩主として入封することとなりました。直好・直武・直頼・直矩と万治2年(1659年)から四代にわたり掛川藩主を務めました。



**7 左馬武神社**  
静岡県御前崎市新野2198-2

戦国時代の女鎮主・井伊直虎の伯父であり、「惟けの武將」として慕われる新野左馬助頼矩の墓といわれる石塔があります。新野左馬助公顕彰会では、毎年4月に、地場の新茶を献上する「献茶祭」を行い、左馬助の遺徳を偲んでいます。



**2 浜名湖サイクリングロード**  
浜名湖周辺

浜名湖をぐるっと一周巡る約70kmのサイクリングロード。通称「ハマイチ」と呼んでいます。湖岸の水際ギリギリを走ることができる自転車道があり、農業や漁業、渡り鳥の飛来など四季折々の風景を堪能することができます。



**4 医王山 油山寺**  
静岡県袋井市村松1

油山寺の山門は、掛川城藩主・井伊直好が1659年に建立した掛川城大手門を、明治6年に移建したものです。



**6 秋葉総本殿 可睡齋**  
静岡県袋井市久能2915-1

境内には掛川藩主・井伊直勝と井伊直好のお墓があります。井伊直勝は徳川四天王の一人、井伊直政の長男で直勝の長男が直好となります。可睡齋では、寺領寄進の功績により、中興の開基として祀っています。



**8 旧鈴木医院(鈴木東洋邸) 新野左馬助公展示館**  
静岡県御前崎市新野1650

新野村の領主だった新野左馬助は、井伊直親が掛川で討たれた時、直親の遺児虎松を身命を賭して守り養育した、井伊家を救った武将とされる人物です。展示館では、左馬助の生涯と左馬助や古城の調査・研究に取り組んできた鈴木東洋氏(故人)を紹介しています。